



ニュースリリース

2018年3月19日  
新日鉄住金エンジニアリング株式会社

## 環境省／福島県双葉町減容化施設(中間貯蔵施設)における廃棄物処理業務の受注について

新日鉄住金エンジニアリング株式会社(代表取締役社長:藤原真一、以下「当社」)を代表企業とする特定共同企業体\*1は、このたび、福島県双葉町減容化施設(中間貯蔵施設)における廃棄物処理業務を受注いたしました。

本事業は、福島県双葉町において発生し、又は中間貯蔵施設に搬入された放射性物質に汚染された廃棄物の処理を行うため、仮設処理施設(仮設焼却施設、仮設灰処理施設)を整備し、約3年間の廃棄物処理を行う事業です。当社は仮設焼却施設の処理方式としてシャフト炉式ガス化溶融炉(以下「シャフト炉」)の設計・施工及び運營業務を担います。

当社は過去にも東日本大震災による災害廃棄物及び除染廃棄物を対象物とした仮設処理施設を岩手県釜石市及び福島県広野町において本事業と同方式のシャフト炉にて整備・運営した実績があります。また、シャフト炉は一般廃棄物処理の溶融方式では最多納入(43施設)、最長稼働(37年以上)の実績を有しており、これに裏付けられた安定稼働性と多種多様な廃棄物に対する機能性により大幅な減容化を実現し、迅速にかつ安定した災害廃棄物・除染廃棄物の処理を進めます。

当社は、今後も本事業を通じ、東日本大震災被災地の復興に貢献して参ります。

※1:当社、クボタ環境サービス株式会社、株式会社大林組、東京パワーテクノロジー株式会社で構成する特定共同企業体

## 【案件概要】

業務名	平成29年度双葉町減容化施設(中間貯蔵施設)における廃棄物処理その1業務			
発注者	環境省 福島地方環境事務所			
担当業務	仮設焼却施設 設計・施工及び運営	仮設灰処理施設 設計・施工及び運営	土木建築工事 収集運搬等	放射線管理等
	当社	クボタ環境サービス(株)	(株)大林組	東京パワーテクノロジー(株)
工期	設計・施工 契約締結日	～ 2020年2月29日 (約2年)		
	運営(処理) 2020年3月1日	～ 2023年3月31日 (3年1か月)		
契約金額	120,061,200,000円(税別)			
施設概要	仮設焼却施設 : シャフト炉式ガス化溶融炉 150トン/日×1炉 仮設灰処理施設 : 回転式表面溶融炉 75トン/日×2炉			

## 【お問い合わせ先】

CSR・広報部 広報室 03-6665-2366  
URL <https://www.eng.nssmc.com/contact/>

以上